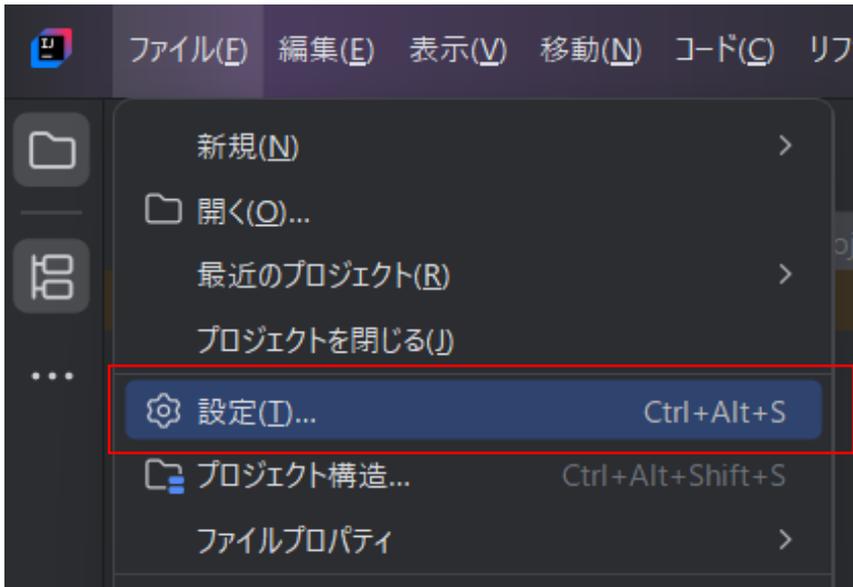
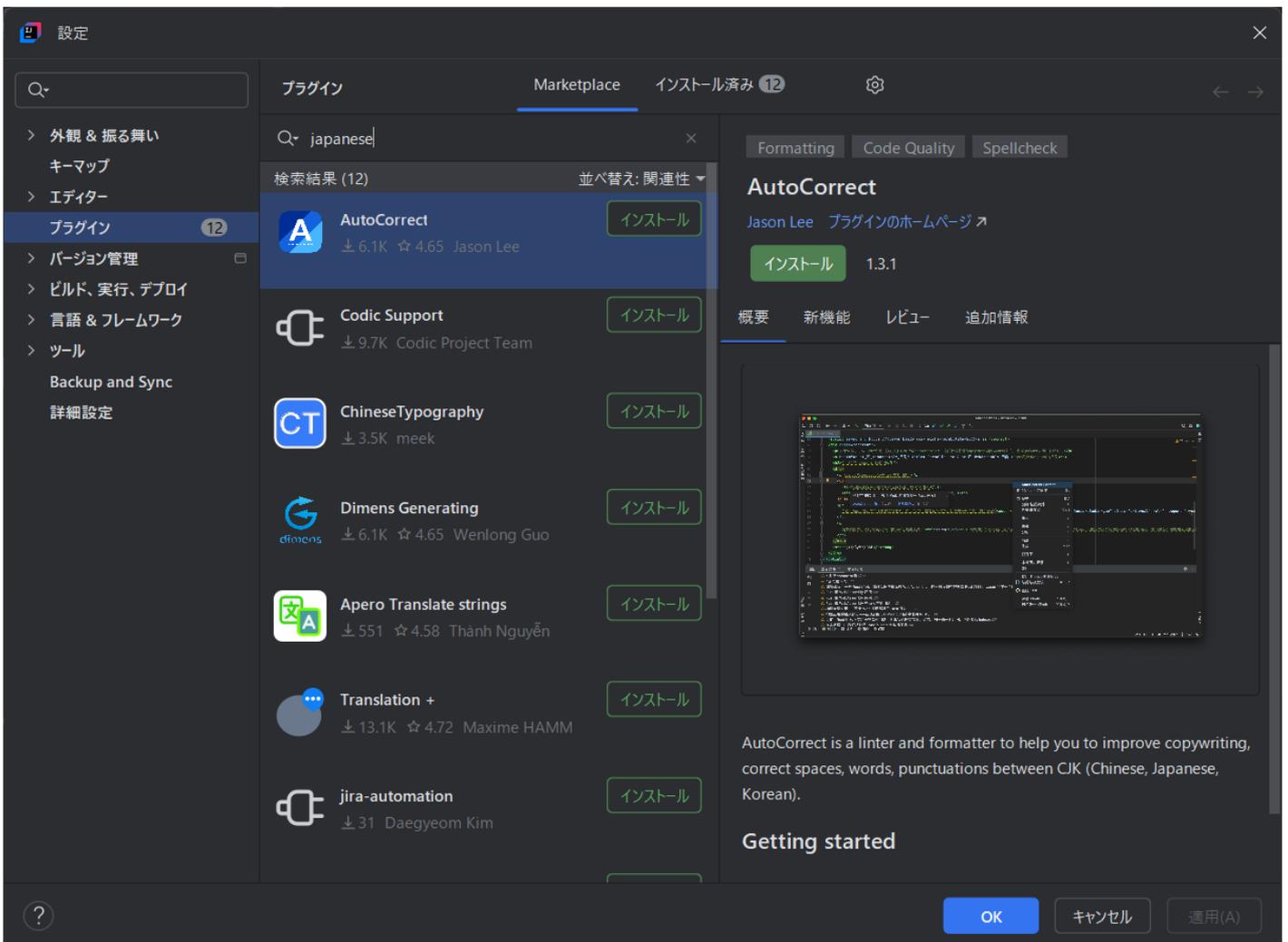


【IntelliJ環境設定】

講義では日本語化対応の手順が書かれている。(自分の環境では既に日本語化されていた)メニューのファイルから、「設定」を選択



Marketplaceの検索欄にjapaneseと入力して、Japanese Language Packをインストールするとのことインストールが終了したらIDEを再起動を実施



【IntelliJ環境設定】

<https://pleiades.io/help/idea/getting-started.html>
に公式マニュアルが用意されているので今後の参考にする

その他の設定は以下の赤枠のところにチェックする
オンザフライは、コードをリアルタイムで反映するという認識で問題ない模様
インポートは、他の人が作ってくれた便利機能を自動でインポートする模様

設定

エディター > 一般 > 自動インポート

XML

自動インポートのツールチップを表示

Java

次の自動インポートツールチップを表示: クラス(C) Static メソッドとフィールド(S)

貼り付け時にインポートを挿入(I): 常時

明確なインポートをオンザフライで追加する ?

オンザフライでインポートを最適化する ?

static メンバーの自動インポートを補完に含める:

+ -

自動インポートと補完に含めるクラスまたはクラスのメンバーを追加します

例: 'java.util.Objects' または 'java.util.Objects.requireNonNull'

自動インポートおよび補完から除外:

+ -

自動インポートと補完から除外するクラス、パッケージ、またはメンバーを追加してください

指定したクラスまたはパッケージのすべてのメンバーを除外するには * ワイルドカードを使用します

OK キャンセル 適用(A)

【IntelliJ環境設定】

検索欄に保存を入力し、ツールの保存時のアクションで、コードの整形とインポートの最適化をチェックする

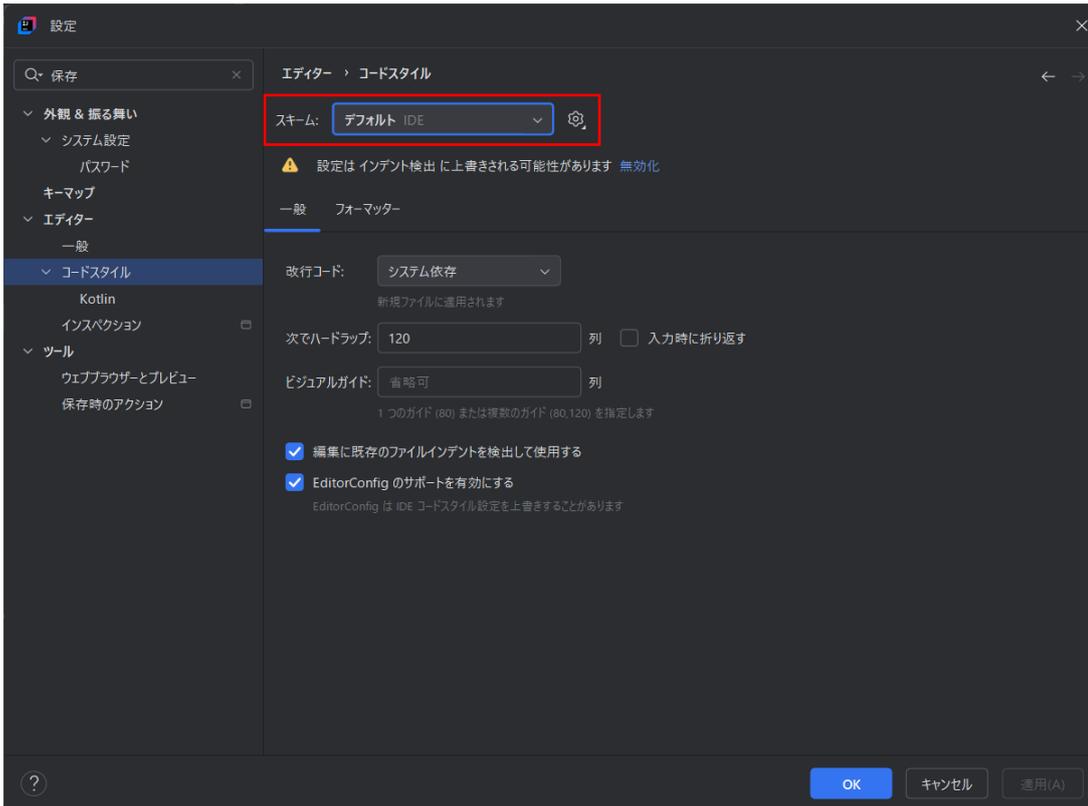
The screenshot shows the IntelliJ IDEA settings dialog with the 'Save Actions' section selected. The 'Save' search filter is applied. The 'Save Actions' table is as follows:

アクション	次に対して有効
<input checked="" type="checkbox"/> コードの整形	すべてのファイルタイプ すべての保存
<input checked="" type="checkbox"/> インポートの最適化	すべてのファイルタイプ すべての保存
<input type="checkbox"/> コードの再配置	すべての保存
<input type="checkbox"/> コードクリーンアップの実行 コードクリーンアップインスペクションの修正を適用	プロジェクトプロファイル すべての保存
コピーライト表示の更新 コピーライトが構成されていません	すべての保存
<input type="checkbox"/> プロジェクトをビルドする 実行/デバッグ中には呼び出されません	保存および外部変更

At the bottom of the dialog, the 'OK' button is highlighted with a red box.

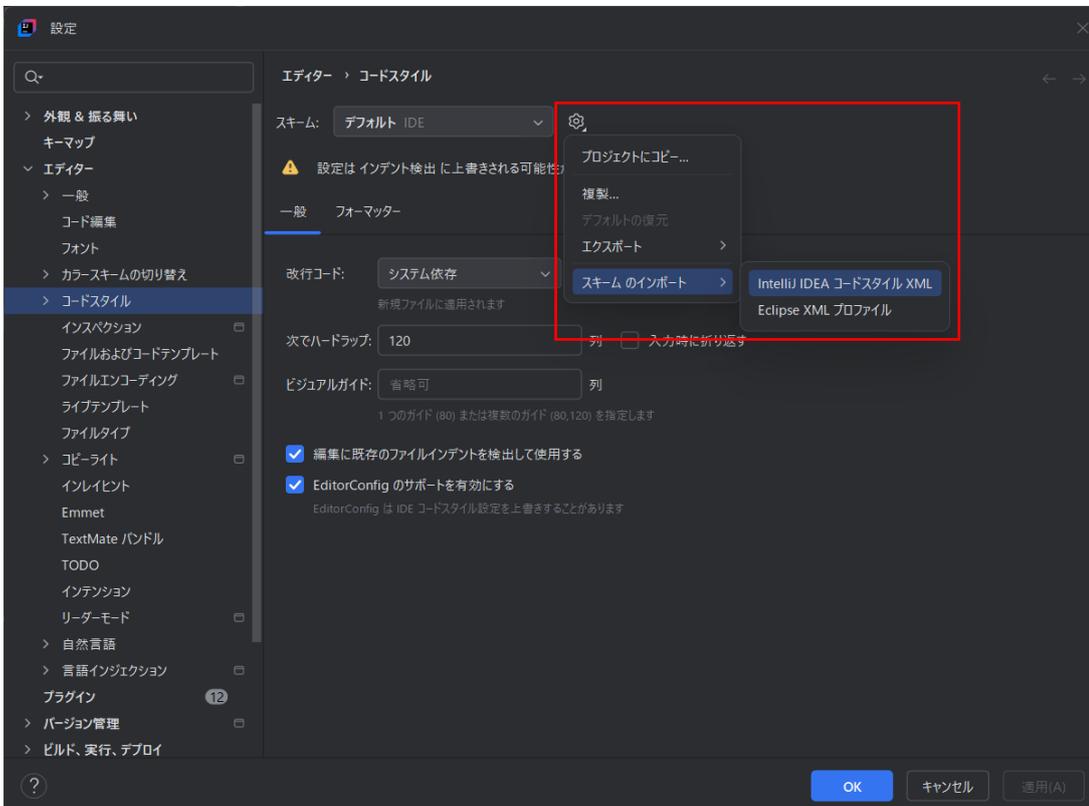
【IntelliJ環境設定】

コードスタイルのスキームが「デフォルト」になっており、「Google Style」が表示されていないことを確認

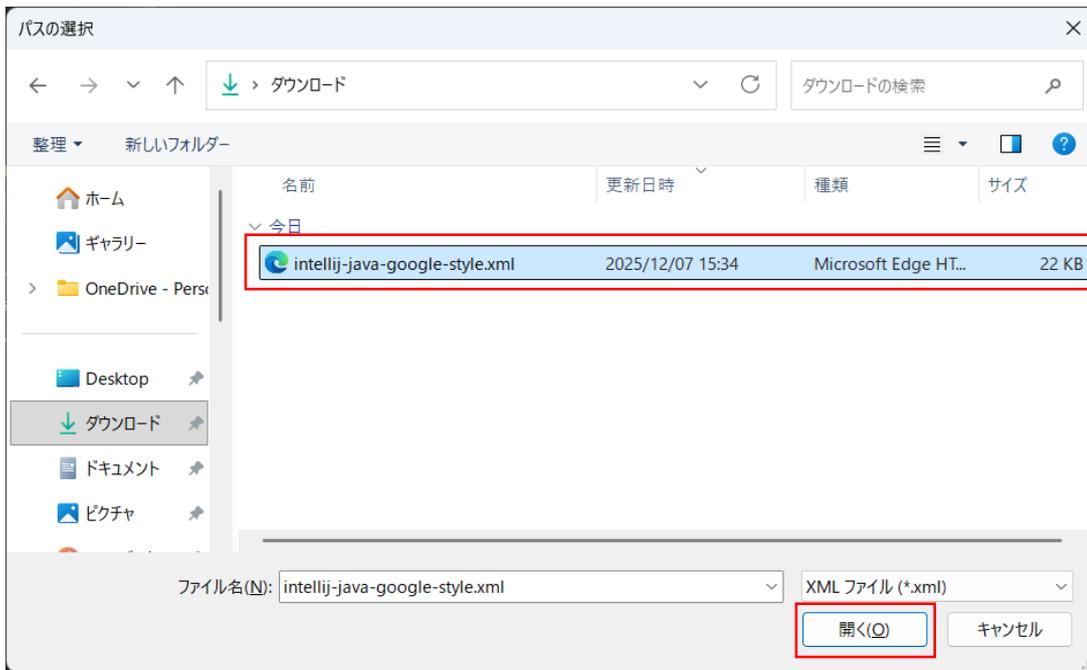


<https://github.com/google/styleguide/blob/gh-pages/intellij-java-google-style.xml> から、「intellij-java-google-style.xml」をダウンロード

ダウンロードしたスキームのインポートを行う



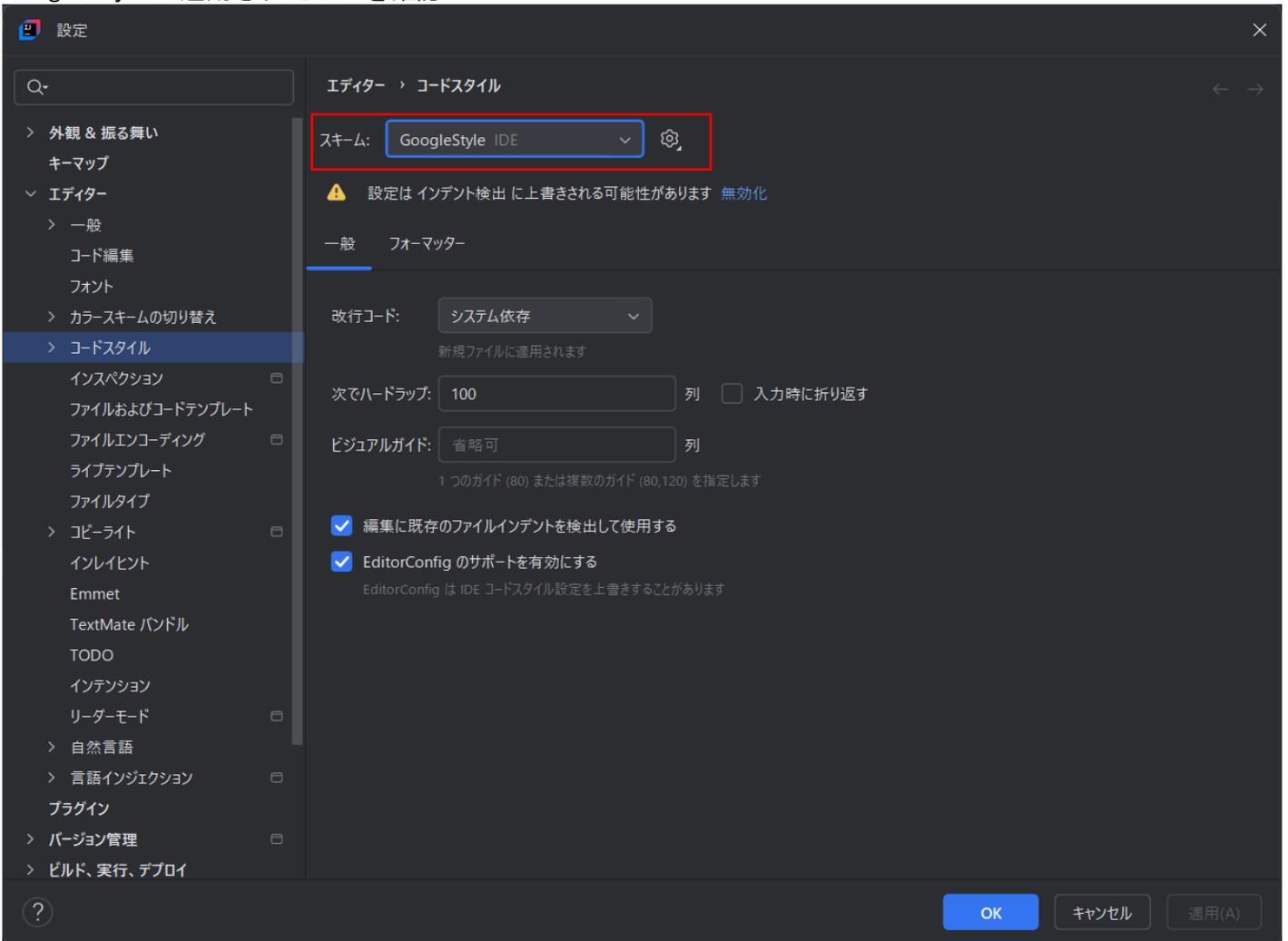
ファイルを選択して開く



OKをクリック



GoogleStyleが適用されたことを確認



その他、Windowsの場合はメモ帳を使用するとプログラムの文字化けが発生することがある為、VS Codeのエディタをインストールすることが望ましいとのこと。
既にインストール済である為、割愛。